

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

理 科		東京書籍
総 評		<p>単元の導入では、児童の気づきや疑問から問題発見・問題解決ができるように工夫されている。思考の場面に対話例があり、対話的な学びの充実へつなげている。理科の見方・考え方が児童にとってわかりやすい表現になっている。</p> <p>判型が大きく、児童机での作業スペースがとりにくく、ユニバーサルデザインの扱いにくい可能性がある。また、ICT活用に不便な点も見られる。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「たしかめよう」「学びをつなごう」で、各単元や単元間の学習の振り返り・定着が図れる。② ○ 学ぶ前と学んだ後に自分の考えをまとめられるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける内容が、丁寧に扱われている。② ○ 問題を見つけ予想を立てる段階で、ヒントは最小限に抑えられ、児童の主体的な考え、問題解決の力を養うことについて適切に内容が取りあげられている。③
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の大きさやフォントなどが見やすく、適切である。② ○ 紙面が大きい分、図や文字が見やすく配置され、児童にとって読みやすい。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年算数科で学んだことを活用するなど、教科横断的な視点を含んだ指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料は学習内容に応じて、適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし。
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし。
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 判型が大きく、机上・収納のスペースが狭まる。① ○ 挿絵と文字の重なり、吹き出しが見づらい。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし。
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動画を検索できるようにリンクがあるが、巻末に掲載されており、目につきにくい。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

理 科		大日本図書
総 評		<p>学習の流れが色分けされており、問題解決の力が身につけやすくなっている。複数で話し合っている場面が掲載されており、対話的な学びにつながられる。観察・実験を通して、理科の見方・考え方に着目できるようになっている。関連資料の充実が図られている。</p> <p>さまざまな記号や絵を使ってわかりやすく説明しようとしている部分があるが、かえってわかりにくくなっている箇所がある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「確かめよう」で学習の振り返り・定着が図れる。② ○ 対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように対話の例が示されている。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭の「理科の学び方」で問題解決の進め方を示し、問題解決に必要な力を育むことができる。③
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 結論の書き方がどの単元もパターン化されていて、色づかいが配慮されている。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各単元の終わりに学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容を振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「たのしい理科ウェブ」マークがあるところでは、関連した情報をウェブで見ることができる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書内に使われている“ESD”マークについては、その内容が分かりづらく児童の発達段階や特性に配慮されていない。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元を見通した問題発見をしていくための手立て（自然の事物・現象についての例）が簡素で、主体的に問題解決をしようとする態度を養うことについて配慮を要する。④
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし。
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし。
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 動画を検索できるようにリンクがあるが、巻頭に小さく掲載されているだけで、利用しにくい。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

理 科		学校図書
総 評		<p>問題解決の流れでは、予想や観察・実験するときの視点が示されている。知識・技能が定着できる場面が設定されている。持続可能な社会の実現のための実践例や考え方が示されている。プログラミング教育では、リンク先が掲載されており、学習が円滑に進められる。</p> <p>単元構成での関連性が途切れてしまう可能性がある配列になっている箇所がある。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問題解決の進め方を巻頭の「学習の進め方」で示している。③
	2 内容の取扱い	○ 画面上で明かりを灯す回路をプログラムするという活動が用意され、そのプログラムを作るページへリンクした2次元コードが掲載されている。容易にプログラミングの体験ができるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ さし絵や写真などが、児童の発達段階を考慮したものとなっている。③
	4 構成・配列	○ 「みつけよう」「調べよう」「まとめよう」を学習の流れとし、単元末の「まとめてみよう」で、学習内容を振り返ることができるようにしている。②
	5 資料・その他	○ 実験器具の使い方をまとめたページでは、2次元コードで動画が検索でき、理解を深めることができるように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	<p>○ 「問題」と「考察」の内容が問題解決の流れに沿わないものがあり、問題解決の力を養うことについて適切な内容が取り上げられているとは言えない。③</p> <p>○ 実験・観察方法と結果が見開きで書かれ、まとめやすい反面、学習前に結果が分かってしまう。②</p>
	3 外的要素	○ 字の大きさが小さいところがある。②
	4 構成・配列	○ 生命のくくりで「人のたんじょう」の単元がはなれている。①
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

理 科		教育出版
総 評		<p>キャラクターが子どもに問いかけたり例示したりすることで、親しみやすくなっている。問題に対する結論が明確で、指導者にとっても問題解決の流れを意識しやすい。プログラミングや減災・防災の資料も掲載されている。</p> <p>論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮された適切な内容が取り上げられているとは言えないところが見られる。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「確かめ」で学習の振り返り・定着が図れる。②
	2 内容の取扱い	○ 実験や観察の仕方が分かりやすくまとめられている。② ○ 科学的な体験が十分に行えるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 重要語句を太字で表記し、巻末の「〇年で学んだこと」でも取り上げている。②
	4 構成・配列	○ 「算数とのつながり」では、算数科で学んだことを活用するなど、教科横断的な視点を含んだ指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	○ 実物大の資料や豊富な種類の資料が用意され、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、児童の視点に立って工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「問題」と「結論」の内容が問題解決の流れに沿わないものがあり、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮された適切な内容が取り上げられているとは言えない。④
	2 内容の取扱い	○ 解剖顕微鏡等の実験器具の使い方に関する基本的な技能を身に付けることについて、表現にやや配慮を要する。②
	3 外的要素	○ 写真にすべきところをイラストにしている。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 裏表紙に安全の手引きが抜粋して掲載されているが、利用しにくい。①

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

理 科		啓林館
総 評		<p>主体的に学びに向かえるよう導入を工夫している。学習の振り返りの場面が多く、活用問題では身近な事象を科学的な視点で考えることで、深い学びにつなげることができる。また、学習内容と日常生活のつながりが実感できる話題を多数紹介している。ICT活用が各ページから活用しやすいように配置されている。また、リンク先も活用しやすいように考慮されている。</p> <p>資料についてはややわかりにくいものがあり、さらに改善の余地があると思われる。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的に調べ、他者とのかかわりを持ち解決していくような深い学びにつながるよう構成されている。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 顕微鏡等の実験器具の使い方に関する基本的な技能を身に付けることについて、用語や表現など適切な内容が取りあげられている。② ○ 問題を見つけ予想を立てる段階で、ヒントは最小限に抑えられ、児童の主体的な考え、問題解決の力を養うことについて適切に内容が取りあげられている。③ ○ 児童が身近な日常生活と実験の間に関連性が感じられるように工夫されている。⑥ ○ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の大きさやフォントなどが見やすく、適切である。② ○ 生き物のイラストや写真資料が鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 各学年算数科で学んだことを活用するなど、教科横断的な視点を含んだ指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6年巻末の「月の満ち欠けモデル」等の資料が使いやすい。① ○ 各単元の内容に合わせて2次元コードで動画が検索できるようになっており、児童の学習意欲を引き出し、理解を深められるように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 淡くパステル調のイラストが児童にとっては見にくい可能性がある。④
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ リンク先の資料でやや作業しにくいものがある。①